

介護・保育施設の感染症対策研修

開催要綱

趣旨 感染症対策の基礎的知識を習得し、施設・事業所における発生のメカニズムやアウトブレイク（感染症の多発）を防止するための感染対策と発生時の対応を学ぶことを目的に開催します。

1. 感染症の基本知識から、感染症集団発生収束まで学べます

感染症について、発生しやすい感染症やその予防策、万が一クラスターが発生したときの初動から収束までの対応等、介護・保育施設における感染症の全てが学べます。

2. 感染症発生時の具体的対策を学べます

「高齢者施設分野」と「保育施設分野」の事業所別分科会を設定しています。それぞれの特性を踏まえた感染症対策や具体的な事例について学べます。

3. すぐに活用できる感染症対策の情報が得られます

感染症の専門家による講義や、実際に感染症対策を実施した施設での具体的事例からなる対策等、すぐに現場で対策できる情報を学べます。

開催形式

オンライン（オンデマンド配信）

対象

介護職員、保育士、保育教諭、感染症対策責任者等

配信期間

令和6年9月10日（火）～10月31日（木）

申込期間

令和6年7月10日（水）～8月8日（木）

研修費用

会員・準会員 5,000円 非会員 12,000円

受講決定

令和6年8月15日（木）までにご連絡します。

時間	研修科目	研修内容
約 60 分	講義 1 「感染症対策の基礎知識」	<p>介護・保育施設は、抵抗力の弱い利用者・子どもが利用するため、感染症対策が重要です。</p> <p>介護・保育施設で発生しやすい感染症の基礎知識、感染の成立要件や細菌とウイルスの違いなどの基礎知識を学びます。</p>
約 60 分	講義 2 「標準予防策とは」	<p>感染症対策には、まず「感染症を予防すること」が大切であり、そのためには正しい知識と日々の対策が重要です。</p> <p>標準予防策（スタンダードプリコーション）の必要性や具体的な内容、職員の感染予防や施設の清潔を保つ方法等を学びます。</p>
約 60 分	講義 3 【第 1 分科会：高齢者施設分野】 「高齢者施設の感染症対策」	<p>感染症発生時の対応については、初動から収束までの対応を事前に決定し、職員に周知しておくことが必須です。</p> <p>実例をとおり、感染症発生時における環境設定やケアの方法、職員体制等の留意点等を学びます。</p>
約 60 分	講義 3 【第 2 分科会：保育施設分野】 「保育施設の感染症対策」	<p>保育施設は、様々な菌やウイルスが外から持ち込まれやすい環境にあります。そのため、多様な感染症対策が必要となります。</p> <p>保育所における感染経路別予防策や、各生活場面における感染予防策、体調不良児への対応について、基本的な考え方とポイントについて学びます。</p>
約 60 分	講義 4 「新型コロナウイルス感染症から学ぶこと」	<p>5 類感染症移行より 1 年が経過した新型コロナウイルス感染症について、感染症の発生により浮き彫りになった人権意識や医療との連携、備蓄の必要性等の課題と現状を整理し、再考します。</p> <p>また、感染症対策が機能するための感染症対策やアウトブレイクの防止、発生時における福祉現場におけるチームワークの重要性について学びます。</p>